

# 年末年始を無災害で

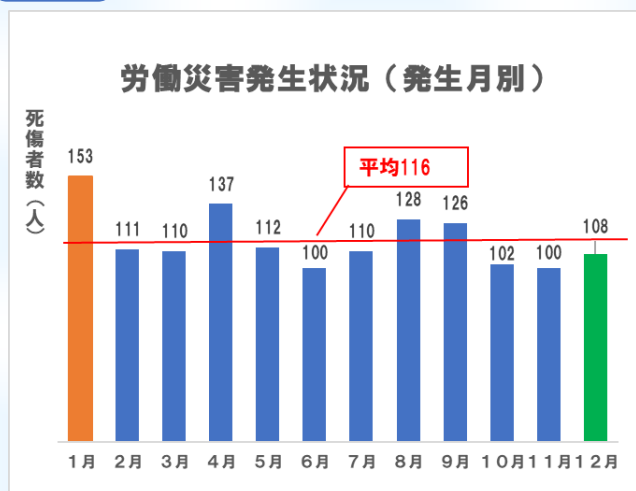
(実施期間：令和7年12月1日～令和8年1月15日)

## 「年末」感謝の総点検「年始」も笑顔で 無事故の発進

令和7年度 年末年始無災害運動標語（主唱：中央労働災害防止協会 後援：厚生労働省）

過去  
10年

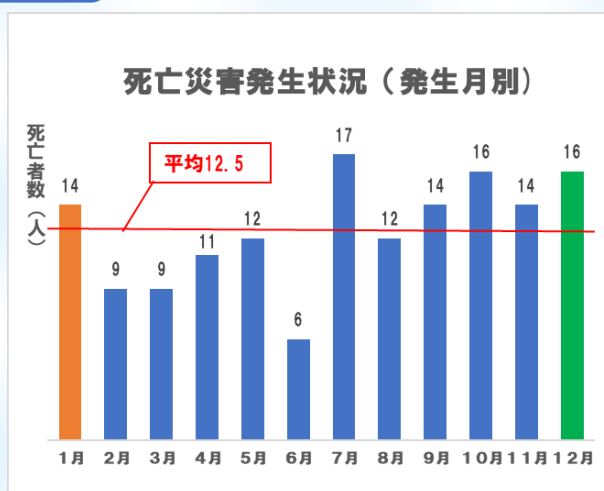
### 死傷災害 (旧熊毛町を除く周南市)



1月は1年で最も多く死傷災害が発生しています。

過去  
10年

### 死亡災害 (山口県)

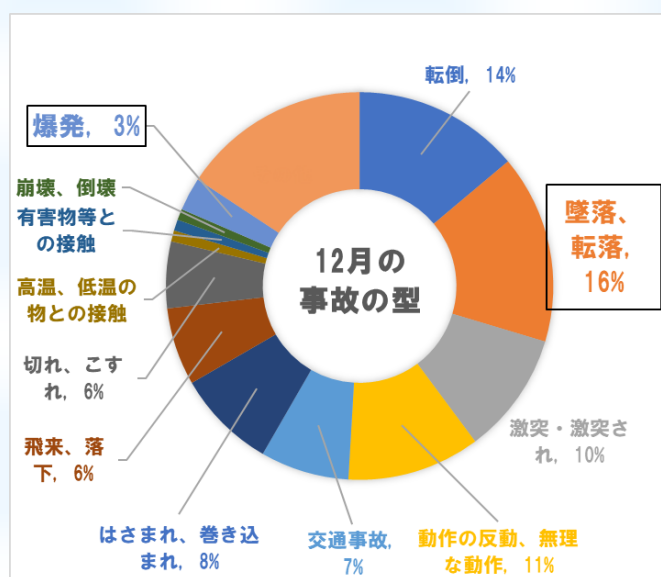


12月は1年で2番目に多く死亡災害が発生しています。

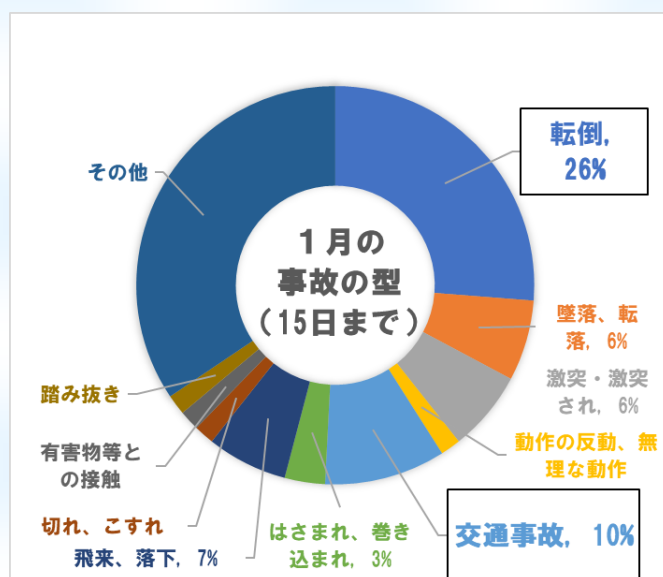
過去  
10年

### 年末年始の死傷災害 (旧熊毛町を除く周南市)

※いずれも労働者死傷病報告・死亡災害報告を集計



12月は墜落、転落（年間では13%）と、爆発（年間では1%未満）が多くなっています。



1月は転倒（年間では20%）と、交通事故（年間では8%）が多くなっています。

## 災害傾向から

**12月**は設備の点検整備、清掃等のメンテナンスや設備の停止（その後は起動）等の非定常作業が多くなり、死亡等の重篤な災害発生につながっていると考えられます。

**1月**は長期休み後の切り替えが追いつかず、集中力が低下して普段より転倒するおそれが高まります。さらに積雪や凍結等も影響して交通事故のリスクが高まります。

## 取 組 内 容

- 👉 事前の作業手順・方法の決定（特に非定常作業はリスクアセスメント）
- 👉 作業前ミーティング（リスク情報の共有）、安全衛生保護具の確認・使用
- 👉 作業手順の遵守、確実な合図、トラブル時の作業停止・報告
- 👉 整理整頓・清掃（すべり・つまづき・踏み外し）
- 👉 人も車も「急」な動作をしない（曲がる・発進・停止）

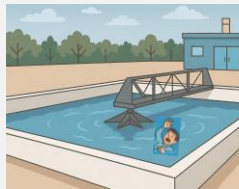

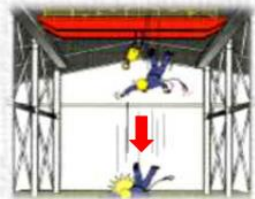


詳細は

中災防 年末年始

過去  
10年

## 年末年始の死亡災害事例

1	12月	テーブルリフターを上昇させ、昇降用の油圧シリンダーの油漏れの整備を行っていたところ、下降防止のストッパーが外れてリフターが下降し、リフター上部と架台との間に上半身をはさまれた。	
2	12月	施設点検のため、敷地内を一人でパトロール中に、通路で足を踏み外し、沈殿池に落下した。	
3	1月	約 40 km/時の速度で片側一車線カーブの下り坂に差しかけた時、路面が凍結していたためタイヤがスリップし反対車線にはみ出し、対向車線の乗用車に衝突した後、ガードパイプを突き破り河川敷に転落した。	
4	1月	トラックの荷台に上がり、シートをかける作業中に墜落した。	
5	12月	冷却庫の上に登り、その修理作業中にコンクリートの床に墜落した。	
6	1月	橋形クレーンのクレーンガーダ歩廊上で、ホイストの点検作業中に地上に墜落した。	
7	12月	年末年始の降雨に備えて、仮設道路を均して固めるため、ドラグ・ショベルを運転して法面の仮設道路を移動中、道路面と仮設道路の境目付近で転倒し、そのまま路肩から谷側に転落した。	